

平成29年7月28日  
 東部農林振興センター松江農業普及部安来支所

<b>標 題</b>	信頼される産直店舗をめざし「野菜作りレベルアップ講座」を開始
------------	--------------------------------

(ダイジェスト)

安来地区における地産地消プロジェクトの取り組みとして、野菜作りレベルアップ講座を7月から開始しました。

JA産直部会員を対象とした本講座は減農薬の方法や農薬の基礎知識、GAP等の内容を盛り込み、安全な野菜生産技術の向上を図っていくことにしています。

安来地域における地産地消の取り組みは生産推進に併せ、ルート便の整備や加工品の拡大等すすめ、販売額も3億円を突破しました。

地域プロジェクトでは、更なる地産地消の取り組み拡大をめざし、出荷量の少ない冬期・端境の生産拡大や学校給食への利用拡大等をめざし活動を展開しています。

当支所ではこれらの課題解決の取り組みとして、「野菜づくりレベルアップ講座（全6回）」を7月から開始しました（下記）。

- 第1回 減農薬の方法 その① 害虫対策
- 第2回 減農薬の方法 その② 病害対策
- 第3回 減農薬の方法 その③ 雑草対策
- 第4回 農薬の基礎知識と上手な使い方
- 第5回 野菜の基礎生理と栽培期間の拡大
- 第6回 栽培管理記録とGAPについて

第1回目となる7月26日には、15人の参加者があり、熱心な聴講と具体的な害虫対策の質問が出され、関心の高さが伺われました。

また、本講座の周知のために、JA産直部会が支部ごとに開催している「秋まき野菜栽培講習会（5会場）」に参加し、ダイジェスト講習を実施するとともに講座への参加呼びかけを行ったところです。

近年、普及部として産直農家への栽培指導は行っていませんでしたが、このような場を貴重な機会と捉えて、消費者に信頼される産直店舗と販売額の向上を図って行くことにしています。

